※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１２

令和５年度　公民科

教科	公民	科目	公共	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	『公共』（東京書籍）						
副教材等	『クローズアップ　公共』（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

公共は，社会の概念やしくみを知り、現代の日本や世界が抱える課題について取り組む科目です。
最初は「社会の中の自己」という単元から始めて公共的な考え方・価値観を身につけましょう。その後、私たちを取り巻く社会の問題や課題，日本の課題，世界の課題，日本と世界の関わりにまで，視野を広げて考えてゆきたいと思っています。そのためには，皆さんにも世の中のことに興味・関心を持って，様々な課題と自分との関わりについて主体的に考えてもらいたいと思っています。
日頃から，新聞やテレビ、ネットなどを通して，ニュースに接するようにしましょう。その際、情報が正しいものかどうかを判断するための情報リテラシーを身につけることが大切です。

２　学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追及したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
現代の諸課題を捉え考察し，選択・判断するための手がかりとなる概念とともに，諸資料から，倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
現実社会の諸課題の解決に向けて，選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や，公共的な空間に生き国民主権をになう公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や理論について理解しているとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に、多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。	よりよい社会の実現を視野に、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、他者と協力して取り組む活動のなかで、自らの学習を調整しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	公共的な空間をつくる私たち	・青年期と自己形成の課題 ・自己形成と社会への参画 ・個人として尊重される人間 ・社会的な存在としての人間 ・伝統・文化のなかの人間	a:・青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について理解する。 b: **青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，多面的・多角的に考察し，表現している。** c: **青年期の特徴と自己形成の課題，個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について，自分自身の課題としても捉え，主体的に追究している**	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
	公共的な空間における人間としての在り方生き方	・功利主義と幸福の原理 ・義務論と公正の原理 ・生命倫理について考える ・環境倫理について考える	a: 現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方について理解している。 b: 現代の諸課題について判断し選択する際の手がかりとなる功利主義や義務論などの考え方を活用して，生命倫理や環境倫理について多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 功利主義や義務論などの考え方を活用して，現代の諸課題について主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	公共的な空間における基本的原理	・公共的な空間における協働とは ・民主主義とは ・立憲主義とは ・人権保障の意義と展開 ・	a：**公共的な空間における基本的原理である民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義について理解している。** b：**教科書記載の資料及びその他の資料から，必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめている。** c：**公共的な空間における基本的原理である，民主主義，法の支配と立憲主義，人間の尊厳と平等などの意義とそれらを実現する上での課題について，主体的に追究している。**	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
	民主政治と私たち	・民意を反映した政治を実現するには？ ・私たちの民主政治 ・地方自治のしくみと役割 ・国会のしくみと役割 ・内閣のしくみと役割 ・政治参加と選挙 ・政党と利益集団 ・メディアと世論	a：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論について，民主政治の実現の観点から理解している。 b：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から多面的・多角的に考察し，表現している。 c：政治と民主主義，地方自治及び国会，内閣のしくみと役割，政治参加と選挙，政党と利益集団，メディアと世論，政治のしくみや運用にかかわる課題について，民主政治の実現の観点から主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	法の働きと私たち	・法と社会規範の役割 ・法の成立と適用 ・市民生活と法 ・多様な契約 ・消費者の権利と責任 ・司法のしくみと役割 ・刑事司法と司法参加の意義	a：法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，理解している。 b：法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約。消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約。消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
2学期	現代の経済と市場	・私たちと経済 ・市場経済のしくみ ・国民所得と経済成長	a：経済活動の意義，経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて理解している。 b：経済活動の意義，経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：経済活動の意義，経済主体と経済循環，市場経済のしくみと政府の役割，国民所得と経済成長，景気変動と物価などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	市場経済における金融の働き	・金融のしくみと働き ・中央銀行の役割と金融環境の変化	a：貨幣の役割と通貨制度，直接金融と間接金融，金融システム，金融市場と金利の動き，中央銀行の役割と金融政策，金融の自由化などの金融の動向について理解している。 b：直接金融，間接金融，クラウドファンディングなどの新たな資金調達の方法について，また，起業家は資金提供者に対してどのような情報を発信すべきか，二つの視点を手がかりに，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：貨幣の役割と通貨制度，直接金融と間接金融，金融システム，金融市場と金利の動き，中央銀行の役割と金融政策，金融の自由化などの金融の動向について，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
	財政の役割と持続可能な社会保障制度	・財政の働き ・財政の課題 ・社会保障の考え方 ・社会保障の課題とこれから	a：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて理解している。 b：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：財政の三つの働き，財政のしくみ，租税の分類と税制の原則，国債と財政問題，社会保障の意義と制度，少子高齢社会における社会保障の課題などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	働くことの意義と職業選択	・働くということ ・多様な職業選択	a：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択とこれからのキャリア形成などについて理解している b：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択とこれからのキャリア形成などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：働くことの意義，産業社会の発達と職業の変化，労働市場の役割，職業選択とこれからのキャリア形成などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
	労働者の権利と雇用・労働問題	・労働者の権利 ・現代の雇用・労働問題	a：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて理解している。 b：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：資本主義社会における労働契約の特性，労働者の権利と労働三法の内容，労働条件改善に向けた課題，雇用環境の変化，現代のさまざまな労働問題などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	国際社会のルールとしくみ	・国際社会の成り立ち ・国際連合の役割	a：国際社会の成立とその特色，国際法の意義と役割，国際社会の主体の変化，集団安全保障としての国際連盟，国際連合の成立とそのしくみ，国際連合における安全保障，国際連合のさまざまな役割と課題などについて理解している。 b：国際社会の成立とその特色，国際法の意義と役割，国際社会の主体の変化，集団安全保障としての国際連盟，国際連合の成立とそのしくみ，国際連合における安全保障，国際連合のさまざまな役割と課題などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：国際社会の成立とその特色，国際法の意義と役割，国際社会の主体の変化，集団安全保障としての国際連盟，国際連合の成立とそのしくみ，国際連合における安全保障，国際連合のさまざまな役割と課題などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	国際社会と平和主義	・日本の平和主義と冷戦 ・冷戦後の世界と日本	a：平和主義と日本国憲法第９条，自衛隊と日米安全保障，戦後日本の防衛政策，冷戦後の世界の動き，冷戦終結後の日本の安全保障政策，自衛隊と海外派遣などについて理解している。 b：平和主義と日本国憲法第９条，自衛隊と日米安全保障，戦後日本の防衛政策，冷戦後の世界の動き，冷戦終結後の日本の安全保障政策，自衛隊と海外派遣などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：平和主義と日本国憲法第９条，自衛隊と日米安全保障，戦後日本の防衛政策，冷戦後の世界の動き，冷戦終結後の日本の安全保障政策，自衛隊と海外派遣などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート
	国際平和への課題	・現代の紛争とその影響 ・平和な国際社会に向けて	a：現代の紛争とその要因，紛争の解決に向けた取り組み，難民問題，平和の意味，外交を通じた平和の実現の意義，日本の国際的な貢献などについて理解している， b：現代の紛争とその要因，紛争の解決に向けた取り組み，難民問題，平和の意味，外交を通じた平和の実現の意義，日本の国際的な貢献などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 c：現代の紛争とその要因，紛争の解決に向けた取り組み，難民問題，平和の意味，外交を通じた平和の実現の意義，日本の国際的な貢献などについて，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	グローバル化する国際経済	・貿易のしくみ ・国際金融のしくみと動向 ・グローバル化と今日の国際経済	a: グローバル化する国際経済の現状と課題について，貿易と国際収支，外国為替と国際通貨制度，国際経済秩序と動き，地域統合の動向，新興国の動き，南北問題の背景と推移，人口・食料問題などの観点から理解している。 b: グローバル化する国際経済の現状と課題について，貿易と国際収支，外国為替と国際通貨制度，国際経済秩序と動き，地域統合の動向，新興国の動き，南北問題の背景と推移，人口・食料問題などの観点から，多面的・多角的に考察し，表現している。 c: グローバル化する国際経済の現状と課題について，貿易と国際収支，外国為替と国際通貨制度，国際経済秩序と動き，地域統合の動向，新興国の動き，南北問題の背景と推移，人口・食料問題などの観点から，主体的に追究している。	定期考査 ワークシート	レポート課題 定期考査 ワークシート	レポート課題 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度